阿知須町広報

発行所
阿知須町役場
山口県吉敷郡阿知須町
発行　広報委員会
編集広報委員会事務局
印刷所
宇部新聞社

再建計画にマッチした 追加更生予算可決さる

助役松崎徳彦、収入役中村泰甫両氏決定

本年度第一回定例町議会は二月十六日午前九時四十五分、十四議員出席(三名欠席)のもとに開会された。まず会期二日を決定し、今のたびは町長就任後初議会とあって、町長から「一月二十五日就任したが、本町は地財法の適用団体として、これから先き五、六年その計画に沿った施政を行なわねばならないが、政治力で運営をより合理化し人間的な温い政治で教育産業文化の発展を期し、町民の福利増進をはかりたい。又宇部合併についても、まづその一段階として町の平和を考え得ずして合併はあり得ない」旨の挨拶があった。

これに対し二、三質疑応答が交された後議案第一号から審議に入った。

一号議案「助役選任」については松崎徳彦氏(五五)を選任することに若干の異議が出されたが採決の結果十一対二で可決、二号議案「収入役選任」は昭和二十七年以来収入役である中村泰甫氏(五三)が再選任された。また第三号議案「町固定資産評価員選任」は林税務課長が、第四号議案「町長等に関する給与条例一部改正」は評価員の給与を三段階に分けることで、各々決定された。

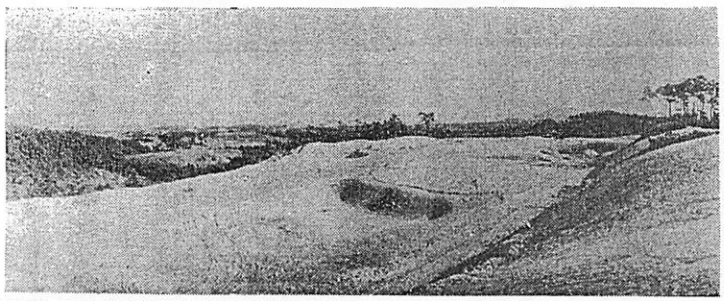
なお午後は、五号議案「追加更正予算」が上程されたが、一応執行部からの各質問についての説明のみで午後四時過ぎ閉会された。

会期第二日目(十七日)は午前十時過ぎになりようやく開会された(招集時刻は普通午前九時となっている)。そして、前日から継続審議となっている「追加更正予算案」について終日質疑応答が行なわれ、決定をみないまま午後七時二十分閉会された。

第三日目(十八日)は午前九時五十分から開会されたが、昨日から繰返される予算案は一応午後、残りの議案決定後に持ちこし冒頭から七号議案から審議に入り九号及び議長諮問第一号については原案通り可決された。しかし、八号議案「町有財産処分」については賛否同数で議長決定により「昨年来議会としてもしばし検討されたが、この払下げにより起る修理、補充、維持問題を町財政の実状と照らし合せてみると、まだ時期尚早である」旨で否決された。

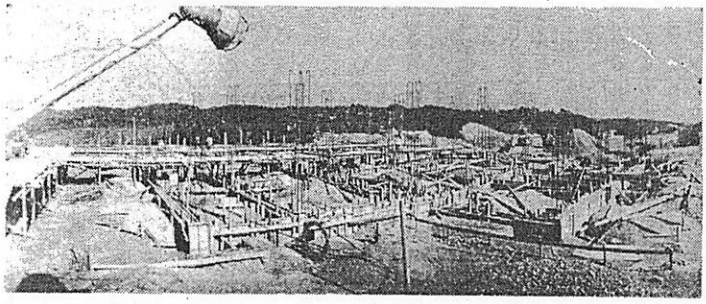
なお、財政再建準用団体下のため相当細部にわたり審議された予算関係三議案は第三日目によやうやく全員の賛成を得て可決された。この追加更正額は、一般会計は五七六万余円、国民健康保険事業会計は二万五千余円、温泉事業会計は、負債支払分として二〇五万余円が追加された。また第三日目は、町長等に関する給与条例一部改正(町長等の期末手当を一〇〇分の一七五から一〇〇分の一八〇に改める)、町税滞納処分に関する条例(滞納者の財産差押えの場合の手続きを定める)、町税減免条例(災害による減免の期間を一年以内とする)、町税賦課徴収に関する条例(固定資産税の課税標準額を定める)、町税賦課徴収に関する条例一部改正

関西一の大ゴルフ場完成への道を驀進!!



【写真右】五億の巨費を投じて着々と完成を急ぐ六十万坪―関西一の大ゴルフ場。
右前方に目の山かかすみ、左前方に井関小学校のそむ（第六コース。旧吉岡山西側の八幡宮林。中央の凹地は特別に作られたもの）

【写真左】約二十三ヘタール（七万坪）に及ぶ芝生も来月末には植付も完了して十八ホールのうち九ホールを本年十月開場の予定。来年九月の十八ホール開場の時は高松宮の御来臨が予定されている。
前方は旧吉岡山。左前方は第三えん堤に続く



【写真右】ゴルフ場のはるか彼方まで眺望できる高地に鉄筋コンクリート二階建（総坪四百四十坪。工費六千万円）クラブ・ハウスが七月末日完成を目途として建設中。
前方は堤見山

三月三日から 福祉年金が 郵便局で もらえます

老令、身体障害、母子家庭に贈られる福祉年金がいよいよ三月三日から指定された郵便局の窓口を通じて一斉に支払われるようになりましたが、国民年金法が施行された昨年十一月一日から今年二月末日までの四ケ月間に厚生課で取扱った年金受給権者は、老令年金二一七名、身体障害年金八名、母子年金十一名の計二三六名でその内一部の受給権者を除き給付が決定し年金証書の交付を受けて三日か らそれぞれ年金を受け取っておられる福祉年金がいよいよ三月三日から指定された郵便局の窓口を通じて一斉に支払われるようになりましたが、国民年金法が施行された昨年十一月一日から今年二月末日までの四ケ月間に厚生課で取扱った年金受給権者は、老令年金二一七名、身体障害年金八名、母子年金十一名の計二三六名でその内一部の受給権者を除き給付が決定し年金証書の交付を受けて三日か ますので現に受給権該当者であつて未請求の方や新らしく満七〇才になられた老人の方は早く受給の手続を完了して下さい。

なおこの度年金証書を交付された方は今後特に次のことに注意し一事故が生じた場合は本人又は家族の方は速やかに町厚生課係まで年金証書と印鑑を持つて届出て下さい。

1、受給権者（年金を受ける本人）が死亡したとき
2、住所を変更されたとき。
3、年金証書や証書に押印された印鑑をなくされたとき。
4、支払郵便局を変更されるとき。
5、氏名を変更されたとき。

◎年金を受けられる際は本人が高令、障害、病弱等のため家族の方が代理で受け取られる場合は必ず証書に押された印鑑と委任を受けられた家族代理者の印鑑が必要です。

◎受給権者が年金支給期間に年金を受け取らずに死亡したときは死亡と同時に受給権を失うことになりますので年金を受ける事は出来ません。

（町保険衛生係）

国民健康保険 療養費の払戻しについて

病院診療所などで診療をされてありますからよく調べて必ず保険のきくところで診療を受けてください。」

「山口県内の病院、診療所または薬局の二、三ものを除けば、どこでも保険がききますが、県外ではまだ保険のきかない病院などもあり、理由のいかんによつては療養の払戻しができないことがあります。

②つぎのような緊急やむを得ない場合は事前に相談ということもできませんので療養の支払をいたしますが、そのあとで事情のゆるす場合は早く保険のきく病院に変つて下さい。

イ、旅行中に急に病気にかかり保険証を提出しないで診療をうけたとき。

ロ、火がもとで病院にかつぎこまれたとき。

③療養を請求される場合はつぎの書類を出してください。

イ、診療報酬請求明細書（これは医師に書いてもらつてください。領収証（ロ）

ハ、療養費請求書（この用紙は町役場にあります）

小児マヒ ワクチン希望者は

第三次小児マヒワクチンの申込みを本月二十四日まで受けつけますので、御希望の方は代金一、八〇〇円と印鑑をお持ちの上、町役場へお越し下さい。接種は五月中旬第一回目を行ないます三回接種）

盗難から早期発見を 未登録の方はすぐ指定店へ

自転車、原動機付自転車所有の皆様、登録の更新は全部おすみでしようか！

登録してない自転車類は今後次のことができなくなります。

・自転車を他に売ること
・新らしい自転車と交換すること
・古金屋へつぶしとして売ること

皆様御承知のとおり一昨年一月に山口県自転車登録実施要綱が制定されてその際全県的に登録を行いましたが、その後いろいろ防犯的に検討した結果、万全でないことが判りましたので今回本年一月その要綱を改正したのです。

改正された登録制は県警察、山口県自転車協同組合、山口県二輪自動車販売協会並びに自転車販売店が官庁、古物商、古金屋その他県民の協力を得て運営することになつています。

そこで登録の目的でありますが、

○ 自転車等の盗難、紛失などを予防し
○ これらの事故のあつた場合に被害車を早く発見し
○ すみやかに被害の回復を図るなどであります。

これらの目的に副うため先般来当町におきましても再三あらゆる方法機会で早く登録をしていただくようお願いしているところでありますが、二月末日現在の成績は小郡警察内でも一番悪く七〇%にすぎません。

ところが当町で昨年発生した種の犯罪は一七三件で登録成績に反比例して小郡警察内では上位に近く遺だ寒心にたえません。

この原因を考えてみますに警察の努力の足りないことを痛感しますと同時に限られた警察官の人員装備と一般町民方々の防犯に対する関心が低調ではないでしようか

そのような意味から未だ登録してない自転車は今すぐ一台もれなく指定店である岩本自転車店（駅前）で登録を受けましよう。

好成績だつた共進会 乳牛武永耕輔氏が一等に

本町、佐山、東鹿波地区の斎藤共進会は二月二十一日佐山小学校で開催された。

当日は三地区から百二十余点（本町関係三十六点）が出品され、郡斎連中村技師等三名の審査員の慎重なる審査の結果、武永耕輔氏（旦東）の乳牛が一等に入賞するなど大変優秀な成績を収めた。当日の本町関係の成績は次の通り。

・乳牛
一等　武永　耕輔
二等　山野　新一
三等　井本　学
四等　田辺　晋作
・無角牛
二等　林文一　早瀬　定輔
三等　青木　清一　田中幸右エ門
四等　小林　繁
・黒毛和種
三等　古川　源一
・褐毛和種
二等　金井啓介　西村勇熊
岡藤　計一
四等　坂野宗雄　岡本　守
・めん羊
二等　伊藤　信一
三等　渡辺　光夫
・山羊
該当なし

石灰ワラを乳牛に 多乳・受精・健全牛を育てよう

農家の一部の方は石灰わらを牛に与えておられるかと思いますが、たいていの家では全然与えておられないことと思います。

この石灰わらはカルシユウム分を多量に含んでいるので、乳牛に与えるとより多量の乳を出し、また受精、健全牛を育てることが約束できましよう。

◇作り方

稲ワラ3、75KG（1貫目）に対し消石灰又は生石灰を約そ1割（400匁位）の割合で石灰水を作り、その中に稲ワラを漬けオモシ（重量約3割5分位―1300グラム）を乗せ48時間おく。その後48時間乾燥する。

◇与え方

普通稲ワラを切るように切り、他の飼料と混ぜ与える。

なお、水量、オモシは容器の型で多少変えられても結構です。

一月短歌会詠草

大野キヌエ

わさび薬の続きし小道に出でしより石の間伝う水音閑ゆ　是枝　英雄

また解けし紐むすびつつ居る風に吹かれて寄り来る落葉　嬢宣　きぬ

蟻の如く蔭に働く人見えぬ赤土匂ふ山に照れば　河崎　幾代

花一つつけしアザレヤの鉢の位置変えて日巻の部屋を掃き居り　石田サダ子

腹立ちて帰り行きたる汝のあと煙草のけむり満面のほる　河野　弥子

此の妹等と別れ近しき春の陽を返す窓辺に耳くりてやる　楠村トシ子

雨降れば雨に繁盛な草花よひくき姿勢に濡れてゆくなり　財津　宗人

新宮の御遷座しらす号外に相友と祝盃をあぐ　中村　正行

よろこびとかなしみ 戸籍の窓口

【出生】

氏名	月日	父母との続柄	出生児の本籍
橋本八七一	1・30	長女	同子 小東
深野 秀雄	1・31	長女	秀子 小西
田中 久夫	2・1	長男	敏治 飛石
橋本 正義	2・2	長女	繁穂子 小西
浜崎 敦二	2・3	長女	恵美子 砂三
松本 武	2・4	三男	和男 井関
濱部 忠雄	2・5	三男	良雄 仙在
辻田 信幸	2・6	長女	実由紀 岩辻
岡本 一昭	2・7	長男	康昭 旦東
浜崎 彰	2・8	長女	清美 北祝
丸山 寛	2・9	二女	結花里 飛石

【婚姻】

夫 林間 照光	旦北	妻 上田 久子	西跡波
夫 上田 正	美禰市	妻 上野 富子	寺河内
夫 松永 喜彦	赤迫	妻 井上 良子	斎川
夫 中島 繁水	下関市	妻 木村 朝子	東迫
夫 上村 富三	東跡波	妻 田中アヤ子	飛石
夫 武野 平幸	浜	妻 田中 鈴子	宇部市
夫 陽野 旭	東跡波	妻 早瀬 邦恵	飛石
夫 西村 重信	井関	妻 岡田 松枝	西跡波
夫 野村 健二	西条	妻 笹丸光子	三重県
夫 山下 正行	寺河内	妻 大関ヒロ子	東跡波
夫 本永 稔	跡河	妻 徳永 文子	浜裏
夫 藤中 雄二	西条	妻 旦根野勝子	三重県
夫 高重 務	寺河内	妻 井本 様子	浜裏
夫 中村 正行	跡河	妻 青木紀代子	南祝

【死亡】

氏名	月日	年令	部落
大空 基晴	1・30	40	浜裏
大浜 武明	1・31	39	寺河内
岡崎 八作	2・5	60	小西
織田花五郎	2・9	79	小東
織部 フジ	2・11	77	飛石
藤永 勝一	2・16	64	小西
辻岡 マシ	2・21	83	織北